

第31回熊本市景観審議会議事録（要旨）

日 時 令和3年(2021年)9月29日（水）午後2時00分から午後4時00分

場 所 熊本市役所議会棟 5階 特別委員会室

出席者

（委員）田中会長、原田委員、吉川委員、柴田委員、鄭委員、星野委員、川口委員、
木下委員、濱田委員、丸山委員、宮崎委員、古賀委員、藤原委員、二宮委員

（事業者）作州商事株式会社、株式会社明水設計

（事務局）角田部長、栗田課長、徳田課長補佐、高城主査、鎌田主査、木村参事、黒木技術参事、
中野技師、本田技師

【議題】

[諮問]

1. エイルマンション藤崎宮前新築計画について

[報告]

2. 景観重要樹木の指定に向けた取り組みについて
3. 公開空地等ガイドラインの策定について
4. 専門委員会の開催状況について

【概要】

1. エイルマンション藤崎宮前新築計画について

事務局より高さの特例承認について説明後、事業者より「エイルマンション藤崎宮前新築計画について」の説明。審議会委員より事業者への質問後、審議を行った。（審議の際、事業者は退出）

■景観審議会として得た結論は次のとおり

エイルマンション藤崎宮前新築計画については、総合的に判断して良好な景観形成に支障はないと認められる。

ただし、次の点について考慮願いたい。

- ・住居系施設という性格上、居住性が重要であることを踏まえたうえで、公開空地の幅広い利活用ができるよう、電源・水道などの設備整備を検討いただきたい。
- ・国道3号からの車の出入りに対する公開空地の交通上の安全性確保や、犯罪防止のため防犯カメラ等の設置を検討していただきたい。
- ・低層部の賑わいも景観の一つとして、地域とのコミュニティ醸成を促進する工夫や仕掛けの整備を検討いただき、管理組合や自治会、自治体と連携し、公開空地やコミュニティスペース等の、平時及び災害時の運営方法について、最適な仕組みを構築していただきたい。
- ・1階コミュニティスペースに水屋やミニキッチンの整備を検討いただきたい。
- ・建物の高さやボリューム感をできるだけ軽減するような観点で、アイレベルの低層部の景観、緑のありかたについて検討いただきたい。
- ・藤崎宮参道からの眺望を考え、タワーパーキングは、圧迫感を軽減するような色彩とするよう再検討いただきたい。

2. 景観重要樹木の指定に向けた取り組みについて

事務局より景観重要樹木の指定に向けた取り組みについて説明を行った。

■景観審議会の意見は以下の通り。

- ・公共の樹木は適正管理される前提のため、指定しないという考えもあるが、公共の樹木こそ、特徴的な樹木は指定すべきであり、今後の進め方の中で参考にしていきたい。
- ・指定し、樹木を保存していく場合、病気や倒木による事故などデメリットもあるので、うまくフォローできるように検討していきたい。
- ・次回の熊本市街路樹再生計画策定委員会で、景観審議会での取り組みを始めたという説明を行い、両者連携を取っていただきたい。

3. 公開空地等ガイドラインの策定について

事務局より公開空地等ガイドラインの策定について説明を行った。

■景観審議会の意見は以下の通り。

- ・公開空地等を整備した後の維持管理、モニタリングの仕組みを盛り込んだ内容を検討しても良いのではないか。
- ・商業施設と住居系施設など建物の特性に応じた内容としてほしい。
- ・ガイドラインの内容に沿ったタイトルを検討してほしい。

4. 専門委員会の開催状況について

事務局から報告を行い、特に意見はなかった。